

2011年度

科目名	教育実習(特別支援学校)				
担当教員	小田 浩伸				
配当	教福4			コード	80268
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数	3
授業テーマ	特別支援教育の理論と実践をつなぐ				
目的と概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学で学んできた特別支援教育の理論を、教育現場での実践につなぐことを目的とする。</li> <li>・支援が必要な児童生徒への理解(実態把握)の方法と、具体的支援の方法について実践的に学ぶ。</li> </ul>				
成績評価法	勤務態度、指導計画、指導技術、児童生徒に対する態度、集団活動の把握と指導、学級経営の理解と参加、実習記録の整理の7項目で評価する。				
テキスト	なし				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校の学習指導案モデルを配布する。</li> <li>・文献等は必要に応じて紹介する。</li> </ul>				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習先の特別支援学校に対して、誠意と責任を持った態度で実習を行うこと。</li> <li>・遅刻、無断欠席、提出物の遅延、子どもや指導者への礼儀を失した態度は厳禁。</li> </ul>				
講義計画					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的には、特別支援学校が作成した実習計画に沿って実習を行う。</li> <li>・実習の内訳             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 事前指導 (オリエンテーション、実習先へのあいさつ、特別支援学校の学習指導案の書き方と演習)</li> <li>2 観察実習 (授業参観、児童生徒への関わり方と実態把握、チームティーチングに関する実習)</li> <li>3 研究授業 (学習指導案に基づく授業の展開、指導目標・内容・形態：チームティーチングの検討)</li> <li>4 事後指導 (実習で学んだことの振り返りと整理、特別支援教育の現状と課題について等)</li> </ol> </li> <li>・実習日誌の記入             <ul style="list-style-type: none"> <li>※作成、提出方法については、学校によって方法が異なるので、学校や担当教員の指示に従うこと</li> </ul> </li> </ul>					